

2019年度
事業計画及び収支予算書（損益）

2019年4月1日～2020年3月1日

公益財団法人豊田市国際交流協会

2019年度事業計画

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: TIA）は、1988年10月の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念の下、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

2019年度はラグビーワールドカップで来訪する外国人の皆さんのご案内や、豊田市の滞在を楽しんでいただける事業に取り組んでまいります。また、豊田市駅周辺で世界のクリスマスマーケットを新たに開催し、ワールドカップを契機に外国人を含む市民の手による国際化のまちづくりを一層進めてまいります。

当協会の活動を支えていただいている、ボランティア、賛助会員、関係団体の皆様の一層のご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。

1 公益目的事業 1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

【国際交流】

（1）国際親善使節の受入（受託事業＋自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民と交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めます。

ア デトロイト姉妹都市交流交換学生受入（受託事業）

豊田市の姉妹都市であるデトロイト市の交換学生の受入に対する協力です。ホームステイ、表敬訪問、市内の施設見学を通し、豊田市や日本に対する理解を深めるためのプログラムや市民交流プログラムを提供します。

時 期 2019年7月下旬～8月上旬（予定）

受入人数 10人程度

イ その他受入（自主事業）

（2）ナショナルデーの開催（受託事業）

とよたグローバルスクエアや市内の施設にて、世界各国の文化や生活を紹介し、外国人住民と日本人住民とが交流する機会とし、市民主体の国際交流の継承と発展に寄与します。

時 期 2019年4月2日～2020年3月31日

（3）「国際の日」事業の開催（受託事業＋自主事業）

T I Aが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、T I Aのボランティアグループ、豊田市及び関係機関や団体と共に、2019年度はイルミネーションストーリー開催期間中に次の事業を行います。

時 期	2019年12月6日（予定）
内 容	世界のクリスマスマーケット、大人も子どもも楽しめる体験コーナーなどの交流イベントを予定

(4) 地域の国際交流に関するイベントなどへの協力・支援事業（受託事業＋自主事業）

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体と共に開催し、交流事業の多様化を図ります。随時、内容を検討の上実施します。

ア RWC2019™に向けた外国人おもてなし推進事業（受託事業）

2019年のラグビーワールドカップを契機として、在住外国人を含む市民が主体となり、来訪する外国人をあたたく迎え入れる体制づくりと人材育成事業の実施により、都市の国際化推進を目指して次の事業を展開します。

時 期	2019年4月2日～2020年3月31日
内 容	ラグビーの試合当日のインフォメーションブースで英語ガイドボランティアによる外国人への案内、市内で楽しめる外国人向けプログラムの紹介などを予定

イ 地域の国際交流普及事業（自主事業）

在住外国人を中心とした市民が主体となり、市内の各地域での国際交流事業（アウトリーチ）を展開します。

時 期	2019年4月2日～2020年3月31日
内 容	地域の外国人住民と日本人住民がコミュニケーションを深めるための仕組み作りや、交流会や交流活動の推進などを予定

ウ その他関連団体・機関への支援と協力（自主事業）

国際交流・協力・多文化共生の分野においてT I Aとつながりのある団体等への支援や協力をします。

時 期	2019年4月2日～2020年3月31日
内 容	イベントへのブース出展やPR活動支援などを予定

【国際協力】

- (5) 国際協力機構(JICA)ボランティア説明会開催支援事業(自主事業)
JICAと連携し、海外ボランティアに興味を持つ市民への情報提供の場とします。シニアや日系ボランティアについても対応します。

2 公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動への支援に関する

事業

【人材育成】

- (1) ボランティア登録・育成・紹介事業(自主事業)

国際交流、国際理解教育、多文化共生の分野で活動したいと考えている人材をボランティアとして登録し、ニーズに応じた活動を展開します。また、登録者及び一般市民のボランティア活動に対する意識向上を図る事業を開催します。

ア 個人ボランティア	にほんごひろばボランティア 通訳・翻訳ボランティア 災害サポートボランティア おもてなし英語ガイドボランティア ホームステイ・ビジットボランティア
イ グループボランティア	
国際交流	E - I F F 英語ボランティア G L O B E オープンハート 日本文化紹介グループ 豊田外国人おもてなしガイドネットワーク
多文化共生	A l p h a 日本語教室 日本語サロン トルシーダ 希望の光 にほんごドット J P チェ ベトナム
国際協力	C h i l d N e e d s H o m e

(2) ボランティア意見交換会の開催（自主事業）

T I Aの事業やボランティアグループの活動の情報共有・課題解決に向けて意見交換会を開催します。T I Aの諸事業への参加・参画をグループのメンバーに促すとともに、ボランティア活動の環境整備に努めます。

(3) 国際理解教育（受託事業）

地球規模の様々な問題への理解を深め、その解決に向けて実践的な行動を起こすことができる地球市民を育成することを狙いとした啓発事業を開催します。また、将来の豊田市の国際化を担う子どもの国際感覚を育むことを目的に、異なる文化的な背景を持つ多様な人々に対して共感できる気持ちを育むことを主眼とした活動や授業を開催します。

ア 国際理解教育セミナー

時 期	2019年4月以降
場 所	とよたグローバルスクエアほか
対 象	子ども～大人
内 容	国際への理解を深める参加体験型のセミナーを行います。

イ こども国際クラブ

時 期	2019年4月2日～2020年3月31日
場 所	とよたグローバルスクエアほか
対 象	小学校4年生～6年生 30人
内 容	年間20回程度の活動として、海外出身の講師から世界の文化や言語などを学ぶとともに、国際人としての規範を身に付ける活動を予定。

ウ 国際理解教育授業

時 期	2019年4月2日～2020年3月31日
場 所	とよたグローバルスクエアほか
対 象	小・中・特別支援学校の児童・生徒
内 容	市内の学校などからの申込みを受け、講師の紹介、国際理解教育授業の相談を行い、国際理解教育を推進します。

(4) 外国語講座（受託事業＋自主事業）

ア 母語保持教室（受託事業）

中国語及びポルトガル語などの保持を希望する子どもを対象に、中国語及びポルトガル語などの教室を開催します。

時 期 2019年4月～2020年3月予定

イ 英語保持教室（受託事業）

海外から帰国した英語の保持を希望する小学生を対象に、英語保持活動を行う教室を開催します。

時 期 2019年4月～2020年3月予定

ウ おもてなし英会話講座（自主事業）

海外からの来訪者をお迎えすることを想定し、コミュニケーションをする際に使える易しい英会話を学びます。

時 期 2019年4月～2020年3月予定

【市民活動支援】

(5) 草の根の国際交流の推進（受託事業＋自主事業）

国際交流・国際協力・多文化共生などに関する情報や意見の交換の場を持ちます。

ア 豊田市地球市民会議

外国人リーダーを主体とした草の根の国際交流を推進する会議を開催します。

イ ミライカフェ

外国人住民と日本人住民と一緒に小グループで輪になり話し合う機会を持ちます。

(6) とよたグローバルスクエア運営事業（自主事業）

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供、外国人への生活やイベント、観光地などに関する情報の提供及び各種相談への対応をします。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営します。

ア ライブラリーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、また、外国人が日本の歴史、文化、社会への理解を深めるために、必要とする図書などを収集し、提供します。

イ 無線LANの設置

無線LANの設置やインターネットによる情報提供を行い、グローバ

ルスクエアを訪れる外国人を含む多くの市民への情報提供サービスの向上を図ります。

ウ 掲示板など情報コーナー、交流ロビー、受付の充実

掲示板など情報コーナー、交流ロビーや受付を充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとします。また、多言語の情報や国際理解のイベントなどの案内を収集し、提供します。

3 公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

【多文化共生】

(1) 日本語講座（受託事業）

ア 外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションを図り、充実した日常生活を送るための一助となるよう、とよた日本語学習支援システムのカリキュラムを導入した入門～初級レベルの日本語教室を開催します。

時 期 1期：2019年4月～8月

2期：2019年10月～2020年2月

イ 豊田市内で開催されている日本語教室との連携を図り、日本語教室の情報を多言語で提供します。また、日本語教室を始めたいボランティアを発掘し、日本語を学びたい外国人とのマッチングを促進するとともに、日本語教室開催のサポートを行い、市全体としての日本語支援の底上げを目指します。

(2) 多言語相談事業（受託事業＋自主事業）

ア 各種団体と連携しながら、外国人住民が抱える様々な分野の相談に乗り、多文化共生のまちづくりを推進します。英語、ポルトガル語及び中国語での相談窓口を開設し、運営します。（受託事業）

イ 海外から帰国した、あるいは海外へ出国する児童生徒とその保護者を対象とした相談窓口を開設し、運営します。（自主事業）

(3) 通訳派遣事業（受託事業）

外国人住民が市民生活を送る上で、人道・人権に関わる問題、福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続などに通訳補助が必要な場合に、豊田市役

所の管轄部署を通して、通訳者を派遣します。このほか、公共性の高い事業への通訳者の紹介をします。

(4) 翻訳事業（受託事業）

市役所各部署からの中国語翻訳依頼に対応します。このほか、公共性の高い事業への翻訳者の紹介をします。

(5) 豊田市外国人災害サポートボランティア支援（受託事業）

災害時において、豊田市が実施する外国人住民への支援を円滑に行うボランティアの確保を図り、多言語話者の登録の更なる増加につなげます。

時 期 2019年4月～2020年3月予定

対 象 日本語及び外国語でコミュニケーションができる市民

(6) とよた日本語学習支援システム支援事業（受託事業）

「とよた日本語学習支援システム」（豊田市から名古屋大学への委託事業）所属のシステムコーディネーターへ活動場所を提供するとともに、豊田市と協力しながら、外国人住民に対する日本語学習を支援します。

(7) 外国人こども教育支援事業（受託事業）

外国にルーツを持ち、学習支援の場を求める子どもたちの通うNPO法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳スタッフを派遣することにより、子どもたちの教育環境の改善に努めます。また、派遣を通して派遣先諸団体とT I Aの連携を図ります。

4 公益目的事業4

国際交流、国際協力及び多文化共生を推進するための情報を提供する事業

【情報提供】

(1) T I A機関誌発行事業（自主事業）

国際交流・国際理解教育・多文化共生に関するT I Aの事業報告書を発行し、国際交流の推進とT I Aに対する協力支援を得るため、県内国際交流担当部署、市内各種国際交流団体、T I A賛助会員、関係者及び一般市民に配布します。

発行回数 年1回

発行部数 4,000部

(2) T I Aの情報提供（自主事業）

ア T I Aホームページの運営

多言語による情報提供について、外国語に堪能な相談員を活用し、提供できる情報の量と質の拡充を図ります。また、ソーシャルネットワーキングサービスを有効に活用し、市民への情報提供を強化します。

イ T I Aリーフレット

多言語でT I Aの理念や核となる事業紹介を行うリーフレットを発行し、T I Aを利用する外国人、日本人へ配布します。

ウ 視察受入

T I Aで外部団体からの視察を受け入れ、T I Aの事業紹介などを行います。

5 管理部門

RWC2019TM開催の年であり、各事業において業務の一層の効率化や正確性が求められる中、事業が滞りなく遂行できるよう、総務及び経理業務においても効率化を図り、より正確で迅速な事務対応を目指します。